

平成29年度 試験研究・知識普及概要

《研究課題名・知識普及名》

次世代型糖鎖バイオマーカー測定系の開発

《申請者》

フリガナ： グライコバイオマーカー・リーディング・イノベーション
カブシキガイシャ

所属機関・団体： グライコバイオマーカー・リーディング・イノベーション株式会社

職位・氏名： 代表取締役 CEO 竹生 一行

《研究・知識普及の概要》

血液検査に使われる体外診断薬は、お医者様の診断を補助する重要な役割を担っています。疾患に伴い血液中の濃度が変化し、検査に用いられる分子をバイオマーカーと称します。病変細胞が分泌するタンパク質の「糖鎖」は正常細胞のものと異なるので、次世代バイオマーカーとして注目されています。しかし、“糖鎖の違いも一緒に測定するバイオマーカー（＝糖鎖バイオマーカー）”の多くは、糖鎖の構造が複雑なため、現存する臨床用バイオマーカー測定装置では、残念ながら診断薬として十分な精度で測定ができません。そこで本研究開発では、臨床研究や臨床現場に適した糖鎖バイオマーカー測定装置の開発を目的としています。これにより、開発途中で断念していたマーカー候補を実用化フェーズへと進めることができ、より多くの疾患の早期発見や鑑別、治療方法の選択などに貢献します。